



TITLE:

# 直腸内大量糞便鬱滞ヲ伴ヘル廻盲癌「イレウス」(小臨床)

AUTHOR(S):

本庶, 英夫

---

CITATION:

本庶, 英夫. 直腸内大量糞便鬱滞ヲ伴ヘル廻盲癌「イレウス」(小臨床).  
日本外科宝函 1942, 19(6): 1093-1094

ISSUE DATE:

1942-11-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/205328>

RIGHT:

## 小 臨 床

# 直腸内大量糞便鬱滞ヲ伴ヘル 廻盲癌「イレウス」

本 庶 英 夫

患者：65歳，女。

主訴：腹部痼痛及ビ嘔吐。

現病歴：入院約3年前ヨリ便秘ノ傾向アリ，腹部膨滿シ，時々不快感ト輕度ノ腹部鈍痛ヲ來スコトガアツタ。嘔吐ハナカツタ。

シカルニ4ヶ月前ヨリ便秘ト腹部膨滿ハ著シクナリ，激烈ナル腹部痼痛，惡心，嘔吐ヲ伴フヤウニナツタ。痼痛ハ「ゲル」音トモニ消失スルヲ常トシ，吐物ハ食物残渣ノミデアツタ。便秘持續スルトキハ之等ノ症狀甚シク，嘔吐モ1日ニ4回位アツタ。

次第ニソノ度ヲ増シテ1ヶ月前ニハ吐物ハ糞様トナリ，便秘ハ持續シ，常ニ浣腸ニヨリ排便シテキタ。

シカルニ1週間前ヨリハ浣腸ニヨツテモ排便ナク，腹部ハ著シク膨滿シ，痼痛ハ激烈トナリ，呼氣ハ糞臭ヲ帶ビルニ至ツタ。食欲，睡眠トモニ妨ゲラレテキル。

發病以來體溫上昇ハナイ。

既往歴，家族歴：トモニ特記スベキコトハナイ。

一般所見：體格中等，榮養衰へ，皮膚ハ稍々乾燥，弛緩シテキル。脈搏1分時90，整正，尋常大，緊張良好。口唇ハ乾燥シ稍々蒼白，糞様ノ口臭ガアル。

局所所見：腹部ハ一般ニ稍々膨滿シ，腹部全體ニ互リ腸管ノ輪廓ヲ思ハセル帶狀ノ膨滿ガ認メラレ，腹壁ニ僅少ノ刺戟ヲ加ヘルコトニヨリ蠕動不穩ガ明瞭ニ看取サレル。皮下靜脈ノ怒張ヲ認メルモ，「カブート・メドウゼ」ハナイ。

觸診スルト腹壁緊張，ブルンベルグ氏症候ハナク，帶狀ノ膨滿ニ一致シテ強直セル腸管ノ輪廓ヲ觸知スルガ，何處ニモ腫瘤又ハ糞塊ト思ハレルモノヲ證明シナイ。腹部ハ至ル所高度ノ鼓音ヲ呈シ，腹水ノ症候ハナイ。腸雜音ガ時々非常ニ昂進スル。

肛門内指診ニヨリ直腸膨大部ハ高度ニ擴張シ，且ツ大量ノ硬キ糞塊充滿セルヲ認メタ。

血液像：赤血球 356萬。血色素62%。白血球5800。即チ輕度ノ貧血ト白血球減少ヲ認メル。

臨床診斷：直腸膨大部ニ大量ノ糞塊充滿セルヲ認メ，且ツ患者ガ衰弱セル老人デ永年ノ便秘ガアリ，症狀ガ慢性ノ經過ヲトレルコト等ヲ參照シ，糞塊ニヨル「イレウス」ト診斷シタ。

シカルニ直腸膨大部ヨリ拇指頭大ノ糞塊30個以上ヲ指ニヨツテ取り出シタルモ「イレウス」症狀ハ依然トシテ存スルノデ，エ線検査ヲ行フト經肛門的ニ入レタ造影劑ハ少クモ上行結腸迄容易ニ入ル故，通過障礙ハソレ以上ノ部位ニアリ，且ツ便秘糞塊デナク何カ器質的ナ通過障礙ノ存スルコトガ想像サレタ。

手術所見：腹膜ニハ異常ナク，腹腔内ニハ腹水ノ滲溜ヲ認メナイ。

小腸ハソノ全長ニ互リ著明ニ膨滿シ之ニ反シ結腸ハ萎縮シテキル。廻腸末端ヨリ盲腸ニカケテ彈性硬ナル腫瘤ヲ認メタ。コノ腫瘤ハ後腹壁ト癒着シ大網膜ガ之ノ部ヲ被ヒ更ニ下方骨盤腔ヘ癒着シテキル。

小腸腸間膜，橫行結腸間膜ニ豌豆大乃至小指頭大ノ彈性硬ナル腫瘤ガ累々トシテ存在シテキル。

腸管内ニハ現在糞塊ト思ハレルモノヲ證明シナイ。

以上ノ所見ヨリ「イレウス」ノ原因ハ廻盲部ニ存スル腫瘤デアツタ。シカシテコノ腫瘤ハソノ性質ヨリ硬性瘰癧ト思ハレタ。

腫瘤ハ既ニ切除不可能ノ状態デアルカラ横行結腸ノ中央部ト廻腸末端ヨリ60釐口側トノ間ニ逆蠕動性側々吻合ヲ行ヒ、且ツ5ヶ所ニ腸穿孔ヲ行ツテ「ガス」ヲ排出シ手術ヲ了ツタ。

術後経過：術後7日デ排便ヲ見タガ13日目再ビ糞臭アル嘔吐ヲ來シ、14日目遂ニ鬼籍ニ入ツタ。

組織學的所見：小腸腸間膜、横行結腸間膜ニ認メタ癌轉移ト思ハレル腫瘤ノウチ剔出シタ1個ハ癌ノ組織像ヲ呈シテキナイガ、廻盲部ノ腫瘤ハ臨床的ニハ硬性癌ト思ハレル。

### 考 察

一般ニ腸管通過障礙殊ニ小腸ノ通過障礙ニ際シテハ狹窄部位ノ下部ハ萎縮シ、腸内容ハ空虚ナルヲ常トスル。サレバ本例ニ於テハ直腸膨大部ガ大量ノ硬キ糞瘤ニヨリ充滿セルヲ認メタ故、コレヨリ上部ニ別個ニ通過障礙ガアルト考ヘルヨリモコノ糞瘤ガ「イレウス」ノ原因デアロウト考ヘタガ、實ハ廻盲部ニ眞ノ通過障礙ヲ認メタノdeal。

消化管ノ器質的通過障礙ノ際ニ直腸膨大部ガ擴張スルコトハ吾々ノ教室ニ於テ早クヨリ注目シ來ツタ事實deal。庄山ノ研究ニヨレバ（庄山省三：腹腔内臓諸疾患ノ1症候タル直腸膨大部擴張ノ臨床的病理的意義ニ就テ、日本外科寶函、第11卷、第2號、昭和9年3月、第341~354頁）、コノ直腸膨大部ノ擴張ハ緊張低下セル該部ニ腸瓦斯ノ潴溜スルニヨリテ發現スルモノデ、コノ擴張ノ機轉ハ反射的自働的ニ非ズシテ機械的他働的deal。コノ事實ヨリ見レバ腸管ノ通過障礙ガ慢性且ツ不完全デ、尙一部ノ内容ガ通過シ得ル状態ニアリ、シカモ日頃腸運動ガ緩慢デ便秘ニ傾イテキルヤウナ場合ニハ、閉塞部ヨリ下部腸管内特ニ直腸膨大部ニ糞便ノ潴溜ヲ促進助長スルデアロウコトハ充分考ヘ得ル所deal。實際上本例ノ如キ場合ハ稀デハアルガ、日頃便秘ニ傾イテキル老人ノ不全腸閉塞ニ於テハ、カカル可能性モ一應考ヘラルベキノデアツテ、糞瘤ニヨル「イレウス」ト診斷スル際ニハ注意ヲ要スルモノト考ヘル。